流山市議会第２回定例会のご報告　**日本共産党流山市議団**

市民の願い実現に欠かせない力を大きく



６月19日に流山市長に地震対策の緊急要請

大阪北部地震や豪雨災害で被災された住民と自治体のみなさんに心からお見舞い申し上げます。

流山市議会の第２回定例会（６月７日～６月27日）がおこなわれました。日本共産党流山市議団は、地震対策の緊急質問や請願・陳情の採択など市民の願い実現に全力をあげました。



コンクリートブロック塀の緊急視察（北部中）
左から、徳増きよ子、植田和子、いぬい紳一郎市議
左下は、緊急質問する小田桐たかし市議



危険なブロック塀に警告

防災対策の強化へ

ブロック塀等の安全対策 行政・市民の共同を

大阪北部地震や千葉県沖での連続的地震をうけ、わが党は、議会最終日に緊急質問や市内視察をおこないました。

民間住宅ブロック塀などの安全対策には、行政・市民の共同が欠かせません。市内通学路の安全確保にむけ総力をあげましょう。

流山民報
2018年　7・8月号　NO.196号

流山市加4-1688
TEL／FAX (7157) 6140
日本共産党　giindan@nagareyama-jcp.jp
流山市議団　http://www.nagareyama-jcp.jp/
流山市議会事務局 TEL (7158) 1111

ご意見・ご要望をお寄せください

東海原発 再稼働に口つぐみ6千人の避難民を受け入れ!?

東海第２原発は、東日本大震災で被災した老朽原発です。なのに、原子力規制委員会は再稼働に向けて「適合」と判断。流山市長も再稼働の是非を議会で答弁しません。

今議会ではわが党の質問で、水戸市から避難住民6千人を受け入れる協定を結ぶ動きが明らかに。協定を結ぶ前に再稼働反対をキッパリ表明すべきです。

小児科・産科・小児救急　不足は深刻

流山市は、小児科・産科不足を解消するため、小児科・産科を誘致する奨励金制度を創設。当局は「３～４ヶ所の小児科医院、１ヶ所の産科医院が必要」としており、一歩前進です。しかし、既存の産科・小児科には支援が何もなく、課題は残されています。

さらに、病院の小児救急は一部助成金があるものの、24時間・365日救急体制を維持するには病院の持ち出しが多く、小児科医の確保も困難。抜本的な支援強化が必要です。

市議会史上初!? 議会請願が全会一致 採択

東葛病院の腎疾患患者さんたちが市議会に提出した請願が全会一致で採択されました。

腎臓病の早期発見や重症化予防対策などの進展につながるよう、引き続き力を集めましょう。

「趣旨は賛成。でも結論は反対」 学童保育

保護者が提出した「小学４年生以上も学童保育が利用できるよう求めた陳情書」に対し、議会討論では、議会討論で一部の会派は「趣旨は賛成」と言いながら、結論は反対。「どういうこと…？」保護者から苦情の声が聞かれています。

小山小、おおたかの森小
2校で108学級!?

学校も学童保育も「収容所」ではありません

子どもの発育を守り、学ぶ権利を保障する市政を



人口増を背景に、法令にある小中学校適正規模（12～18学級）の3～4倍の小学校が市内に6校も誕生。小山小・おおたかの森小学校の2校で6年後、108学級、3,457人を想定しています。30学級を超える中学校も複数うまれる方向。これに伴い、48学級を超える場合は、教職員や保護者の願いで実現した少人数学級をやめる方針です。

わが党は、議会で課題を指摘し、改善を迫るとともに、保護者や教職員、学童支援員、自治会役員と懇談を重ね、7月1日、流山市の過大規模校を考える会主催のシンポジウム開催に協力しました。

子どもの発育を守り、『義務教育』の権利を侵害するような姿勢は、市民の力で変えさせましょう。

提案

- 新設校は「1校」に限定しない
- 『義務』教育施設の整備は最優先に

老朽校舎、一日も早い対策を

H27年度、校舎114棟の簡易劣化診断を実施。劣化のひどかった25棟を詳細診断しました。

わが党の質問に「25棟中13棟が改修、12棟は建て替えが必要」と答弁がありました。一日も早い改修・建て替えの着手が欠かせません。

市議会 ねほり・はほり

●公文書「改ざんはダメ」知事答弁も…

「森友・加計」疑惑では、公文書改ざんや虚偽答弁が明らかに。県議会では森田知事でさえ「公文書改ざんは民主主義の根幹を揺るがしかねない」と答弁。いっぽう、市長は「市議会での答弁は差し控える」と、いったい誰に気兼ねしているのやら…。

●国への意見書、数で否決しても…

6月議会でわが党が提出した「性犯罪規定のさらなる見直しを求める意見書」は全会一致で可決。いっぽう、憲法9条改正反対、米軍機事故の再発防止などの意見書にとどまらず、「医師の労働環境の改善を求める意見書」までも討論もなく否決。市民生活に関わる問題まで、黙って反対した議員の見識が問われます。

身近な要求実現



生活道路の安全確保に
道路標示（三輪野山）
いぬい紳一郎



向小金2丁目8号公園の
歩道がきれいに
徳増きよ子



美観は…。まずはタイルの
応急措置（江戸川台駅東口）
植田和子



危険な交差点に安全対策を
（おおたかの森地区）
小田桐たかし

会派	日本共産党				流政会								自由民主党					市民クラブ					公明党						
議員名 ○：賛成　×：反対　ー：棄権　欠：欠席 ※議長は表決に参加しない。	乾 紳一郎	小田桐 仙	徳増記代子	植田 和子	森 亮二	青野 直	笠原 久恵	近藤 美保	坂巻 儀一	野田 宏規	大塚 洋一	石原 修治	根本 守	中村 彰男	海老原功一	中川 弘	加藤 啓子	藤井 俊行	西川 誠之	楠山 栄子	森田 洋一	西尾 段	秋間 高義	斉藤 真理	戸辺 滋	野村 誠	菅野 浩考	阿部 治正
学校給食費の保護者負担軽減を求める陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	×	議長	×	×	×	×	○
小学校6年生までの学童保育受け入れに関する陳情書（不採択）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	○	○	○	×	×	×	×		×	×	×	×	○
憲法9条改正に反対し憲法を生かす政治を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	○	×	×	○	×		×	×	×	×	○
米軍機の相次ぐトラブルの原因究明と再発防止を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○
医師の労働環境の改善を求める意見書（否決）	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	○	○	○	○	○		×	×	×	×	○